社会福祉法人子どもの虐待防止センターでは、毎年、訪問支援にかかわる関係職を対象に研修を行っています。今回は特に参加者からリクエストの多い発達障害・ＤＶの問題を中心に、医療・行政の現場で関わる中で見えてくる関係作りの難しい親への理解について、参加者と共に考えていきます。

訪問支援員研修2015　現場から親への理解を

【日　時】 **2016年2月27日（土）10：00～16：30**

【会　場】 **国立オリンピック記念青少年総合センター**　センター棟304号室

＊住　　所：東京都渋谷区代々木神園町3－1（会場URL：http://nyc.niye.go.jp/train/）

＊アクセス：小田急線「参宮橋駅」下車　徒歩7分　　京王バス「代々木五丁目」下車すぐ

【対　象】 **訪問支援に携わる方**

＊養育支援訪問、新生児訪問、こんにちは赤ちゃん事業などの訪問支援員や民生児童委員、保健師、女性（婦人）相談員、ケースワーカーのほか、子ども家庭支援センターや福祉事務所などの訪問
支援にかかわる関連職種の方。また、新任の方も基礎研修としてのご参加歓迎。

【定　員】　40名（定員になり次第〆切）　【受講料】　7,000円（賛助会員の方は6,000円）

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　　　　容 |
| 9：30～ | 受付開始  |
| 10：00～11：30 | **講義1　難しい親への理解　【行政の現場から】**～女性相談の経験から：DVを中心に■講師：**佐伯　裕子**（CCAP理事・女性相談員） |
| 11：30～12：30 | **グループワーク：自己紹介を交えて** |
| 12：30～13：30 | 昼　食　（各自ご用意ください） |
| 13：30～15：00 | **講義2　難しい親への理解　【医療の現場から】**～臨床の経験から：発達障害を中心に■講師：**田中　哲**（CCAP理事・児童精神科医、東京都立小児総合医療センター副院長） |
| 15：00～16：00 | **グループワーク（発表含む）**\*休憩適宜　■ファシリテーター：佐伯 裕子、田中 哲、片倉 昭子（CCAP理事・臨床心理士）豊田 秀雄（CCAP理事・ソーシャルワーカー）、松田 博雄（CCAP理事長・小児科医） |
| 16：00～16：30 | **質疑とまとめ** |

**【申し込み】　＊入金後の返金はできませんのでご注意ください。**

参加申込書（裏面）にご記入の上、FAXにて子どもの虐待防止センター事務局にお申し込み下さい。　　　　折り返し受付番号と振込口座をFAXにてご連絡いたします。返信をご確認後、受講料をお振込み下さい。

【送付先】子どもの虐待防止センターFAX　03-5300-2452

|  |
| --- |
| **＜訪問支援員研修2015＞　2016年2月27日（土）10：00～** |
| ■ お名前（ふりがな）  | 【 CCAP賛助会員（いずれかに○） 】　1. 会員である
2. 会員ではない
3. 入会を申し込む
 |
| ■ FAX（受講票の返信をFAXにて行いますので必ずFAX番号をご明記下さい）（ 自宅　・　勤務先　…　いずれかに○ ） | ■ 勤務先名称 （ご記入の際、所属機関と所属部署名までお書き下さい） |
| ■ TEL　　　　　　　＊日中のご連絡が可能な番号をお知らせ下さい（ 自宅　・　勤務先　…　いずれかに○　）　 　　　  |
| ■ 職種  |
| ■ 住所 （　自宅　・　勤務先　…　いずれかに○ ） 〒 |
| ■ 受講料払込人名 |
| ■ 講師への質問、実際に訪問して困った事例などをお書きください |

＊このたびの研修と同時にCCAP賛助会員にお申し込み頂きますと、会員料金でご参加いただけます。

入会ご希望の方は事務局までご連絡下さい。年会費は一口5,000円（4月～翌3月の年度制）です。